



(財) 財務会計基準機構会員

平成19年10月26日

各位

会社名 マミヤ・オーピー株式会社
代表者名 代表取締役社長 滝沢 三規
(コード番号7991 東証第2部)
問合せ先 管理部長 吉野 利彦
電話番号 048-710-4800

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績の動向等を踏まえ、平成19年5月15日の決算発表時に公表した平成20年3月期中間(平成19年4月1日～平成19年9月30日)の業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 平成20年3月期中間業績予想数値の修正(平成19年4月1日～平成19年9月30日)

(1) 平成20年3月期中間連結業績予想数値の修正 (単位:百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益
前回発表予想(A)	6,770	350	330	550
今回修正予想(B)	6,317	657	648	819
増減額(B-A)	△453	307	318	269
増減率(%)	△6.7	87.7	96.4	48.9
(ご参考)前年中間期実績(平成19年3月期中間)	8,653	475	226	8,441

(2) 平成20年3月期中間個別業績予想数値の修正 (単位:百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益
前回発表予想(A)	5,400	200	180	440
今回修正予想(B)	4,771	361	346	628
増減額(B-A)	△629	161	166	188
増減率(%)	△11.6	80.5	92.2	42.7
(ご参考)前年中間期実績(平成19年3月期中間)	7,308	437	248	8,535

2. 修正の理由

売上につきましては、前回発表予想に対し4億53百万円減の63億17百万円となる見込みです。その理由といたしましては、スポーツ海外事業部門の売上が増加したものの、電子機器事業部門において、パチンコ関連機器の受注が減少したことが挙げられます。

また営業利益につきましては、売上減少にもかかわらず、前回発表予想に対し3億7百万円増の6億57百万円となる見込みであり、当期純利益につきましても、同じく2億69百万円増の8億19百万円となる見込みです。その理由といたしましては、スポーツ海外事業部門での利益の増加及び電子機器事業部門におけるコストダウン、並びに全社的な諸経費の削減等が挙げられます。

3. 通期業績予想数値の修正

平成20年3月期通期の業績予想につきましては、中間決算発表時（平成19年11月16日予定）に公表いたします。

[注記事項]

上記の業績予想は、現時点で入手可能な情報に基づき当社が合理的と判断したものです。実際の業績確定値は、さまざまな要因により異なる場合がありますことをご承知おきください。

以上